



映画「僕の帰る場所」 プロデューサー特別トーク&ワークショップ “自分の心が揺れ動く瞬間”

在日ミャンマー人家族の日常を丁寧に切り取り、二つの国で揺れ動く子どもの葛藤を描いた映画「僕の帰る場所」。プロデューサーがメイキング映像を交えて、映画製作に向けて「心が動いた瞬間」とゼロから映画製作を始めた経緯をお話しします。映画主催NPO代表と亜細亜大学ボランティアセンター卒業生も、学生時代のミャンマーとの関わり、今の仕事やボランティアに取り組むようになった経緯と心の動きをお話しします。

何かワクワクできることを探している学生さんや社会人の方、「自分の心が揺れ動く瞬間」をヒントに、将来どんな仕事に就きたいのか、自分が何者になりたいのか、どこへ向かうのか、一緒に考えてみませんか？ たくさんの方のご来場をお待ちしています。

【プログラム】

- 15:00-05 開会あいさつ
- 15:05-45 メイキング映像上映と撮影秘話
- 15:45-15 パネルディスカッション
- 16:15-45 ワークショップ
- 16:45-55 まとめ&予告編上映
- 16:55-17:00 閉会あいさつ

※ご希望の方には終了後、映画「僕の帰る場所」の前売り券を販売いたします

【登壇者プロフィール】



●渡邊一孝：映画プロデューサー。周りに無理だと言われながらも、ミャンマーをテーマに撮ると決めてゼロから企画・製作。完成後には各映画祭をまわり、東京国際映画祭でアジアの未来作品賞等を受賞するなど、高い評価を得る。

●佐藤華子：映画主催NPO代表。行政書士として主にミャンマー人のビザ取得をサポート。映画のミャンマー語監修も担当。

●甲野綾子：亜大卒業生。仕事の傍らミャンマー子ども支援NGOと地元子ども食堂の運営に関わる。二児の母。

●小池涼子：亜大在学中にNGOアクションのフィリピン事務所でインターン。卒業後、働きながら各種ボランティアを継続。

9月30日(日) 15時~17時

・場所：亜細亜大学224教室(2号館2階) JR中央線武蔵境駅より徒歩15分

・参加費：無料

・問い合わせ・申込先：sosia_ngo@yahoo.co.jp